

2024年8月23日

報道機関 各位

長崎大学グローバルリスク研究センター×北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
コラボ企画 第2弾 セミナーを開催
「相互依存と平和」経済は政治を超えるのか？

長崎大学グローバルリスク研究センター（Research Center for Global Risk (CGR)）は、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターとの共催で「SRCW/CGR 実社会のための共創セミナー 相互依存と平和 経済は政治を超えるのか？」を開催いたします。

冷戦終結後、国際的な経済の相互依存はいっそう高まり、その依存こそが平和の構築や維持を導くという言説が広まっていました。しかし、ロシアによるウクライナ戦争の現実、経済にかかわらず、政治が紛争を激化させているように見えます。果たして、経済の相互依存は政治に対して無力なのか？本セミナーでは中国を中心に国際的な貿易の依存比較を題材として、経済と平和の関係を読み解きます。

■日時：2024年（令和6年）9月9日（月） 16:30～18:00（日本時間）

■内容：テーマ「相互依存と平和」経済は政治を超えるのか？

報告者 星野 真（駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部 講師）

コメンテーター 桑波田 浩之（長崎大学経済学部 准教授）

司会 岩下 明裕（長崎大学グローバルリスク研究センター長、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授）

■実施方法：オンライン（ZOOM）

申込方法：参加をご希望の方は、下記 URL よりご登録

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_tymYCAIDQlCsRHqMB9hpAQ#/registration

※長崎大学 グローバルリスク研究センター

長崎大学は、「人類と地球の抱える多様で相互に関連する問題群の解決に向け、学際的にその知を結集・創造することで世界的プラネタリーヘルスの実現に貢献する」ことを宣言し、「グローバルヘルス」「グローバルリスク」「グローバルエコロジー」の3つの分野に貢献する研究と教育を推進しています。

この「グローバルリスク」の最先端研究の一翼を担うものとして、2024年6月1日、グローバルリスク研究センター（Research Center for Global Risk (CGR)）を設置しました。

本セミナーは、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターとのコラボ企画として実施する文理協働の実社会共創セミナーの第2弾となります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学グローバルリスク研究センター 岩下 Mail: iwasi@slav.hokudai.ac.jp

相互依存と平和

経済は政治を超えるのか？

冷戦終結後、国際的な経済の相互依存はいつそう高まり、その依存こそが平和の構築や維持を導くという言説が広まっていました。ロシアによるウクライナ戦争の現実、経済にかかわらず、政治が紛争を激化させているように見えます。果たして、経済の相互依存は政治に対して無力なのか？報告では中国を中心に国際的な貿易の依存比較を題材に経済と平和の関係を読み解きます。

報告者

星野 真 (駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部)

コメンテーター

桑波田 浩之 (長崎大学経済学部)

司会

岩下 明裕 (北海道大学 / 長崎大学)

開催日時

2024年9月9日(月) 16:30 ~ 18:00

開催方式：オンライン

参加申込用 URL

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_tymYCAIDQICsRHqMB9hpAQ



主催：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 生存戦略研究ユニット (SRCW)

共催：長崎大学グローバルリスク研究センター (CGR)

人間文化研究機構基幹研究プロジェクト「東ユーラシア研究」

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター拠点 (EES)

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 境界研究ユニット (UBRJ)

問い合わせ：iwasi@slav.hokudai.ac.jp

